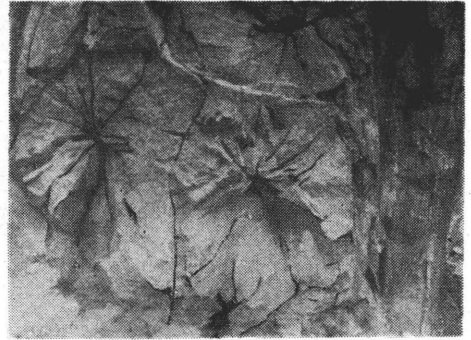


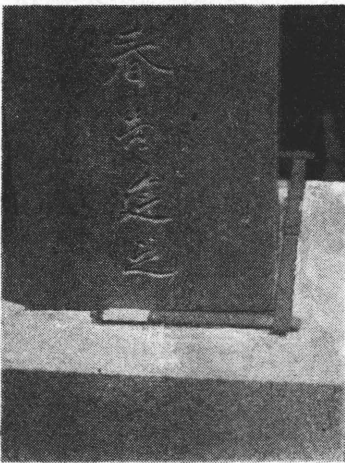
Photographs of Kumanogawa Earthquake of Apr. 26, 1950



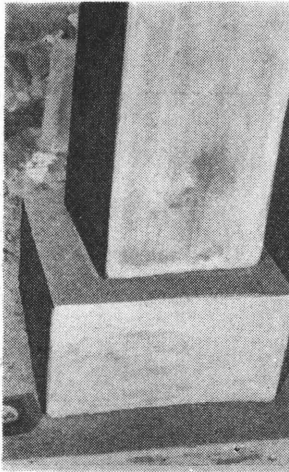
(1)



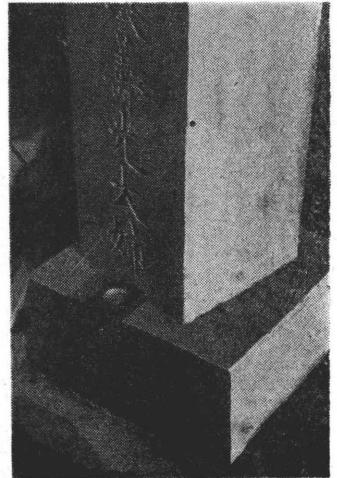
(2)



(3)



(4)



(5)

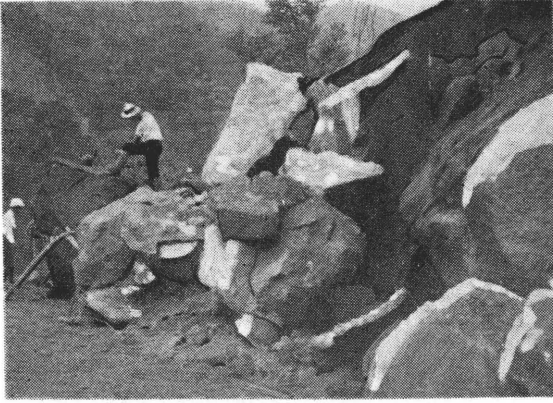


(6)

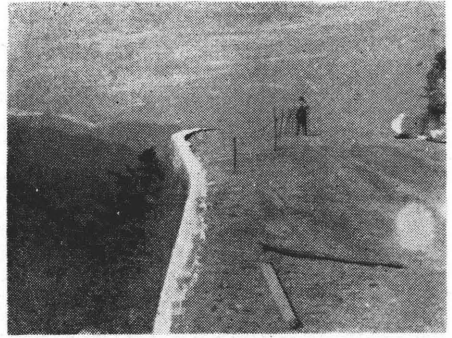


(7)

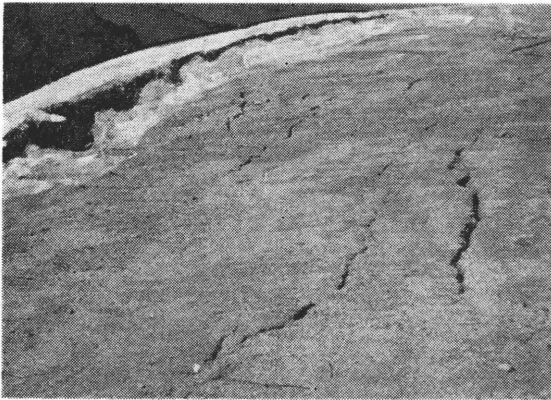
(1) 能野街道南谷大橋附近 (2) 佐田坂道路工事のとき爆破のためヒビの入った花崗岩  
(3) 木の本町称名寺における墓石変位 (4), (5) 尾鷲測候所南東 500m における墓石変位  
(6), (7), (8) 坂田坂道路の被害現場, 本文第 5 図に示した地点



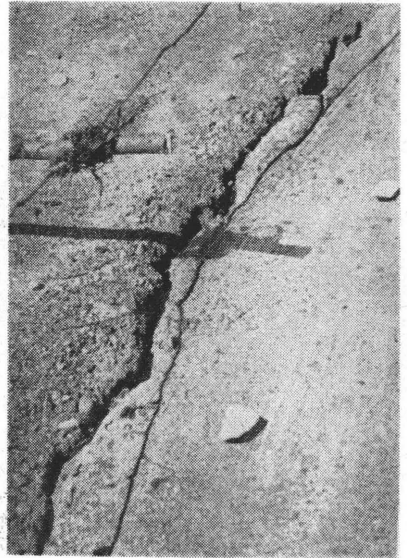
(8)



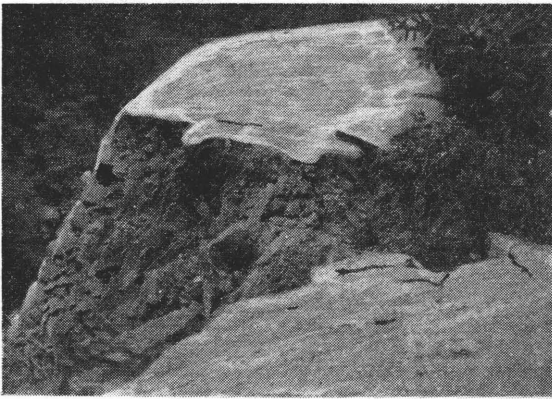
(9)



(10)



(11)



(12)



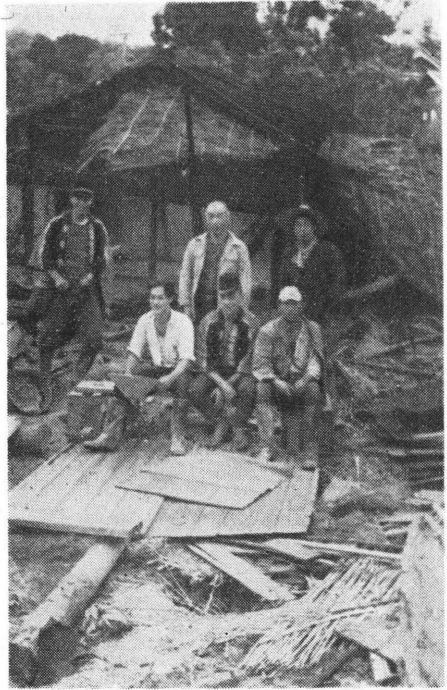
(13)

(9), (10), (11) 南谷大橋附近の道路崩壊, き裂  
(12) 佐田坂丸山橋附近 (13) 南谷大橋北方の木橋の破壊

Photographs of Landslide in Wakuya-machi, Miyagi-ken



(1)



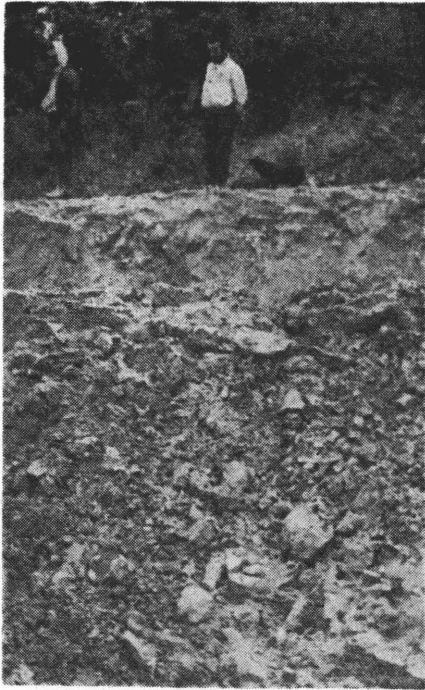
(2)



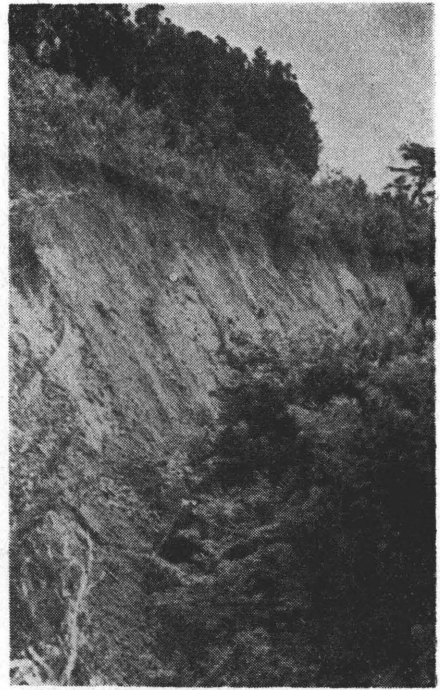
(3)



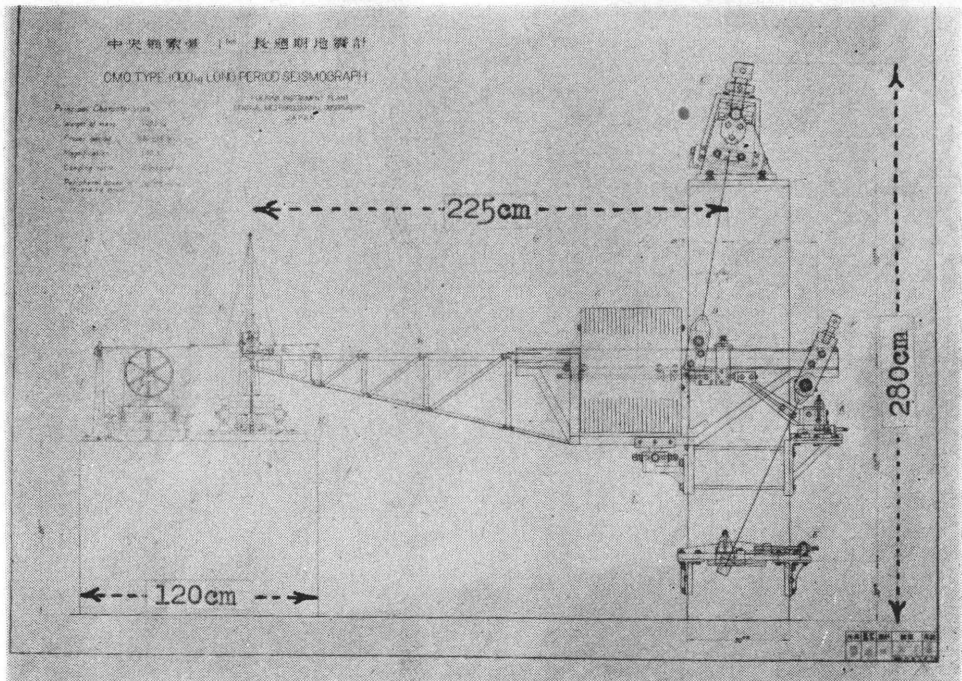
(4)



(5)



(6)



CMO TYPE 1000kg LONG PERIOD SEISMOGRAPH

Principal Characteristics

Weight of mass : 1000kg  
 Proper period : 30-60 sec  
 Magnification : 100  
 Damping ratio : 5(magnetic)  
 Peripheral speed of recording drum : 30mm/min

Photographs of Landslide in Mizuhara-mura, Niigata Pref.

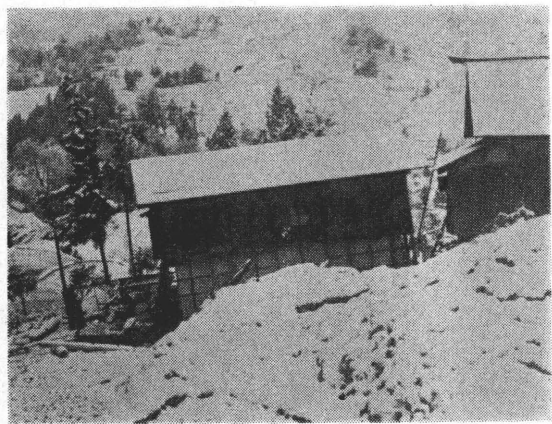


馬場川対岸高地より見たる羽山部落  
点線は地切り区域

(1)



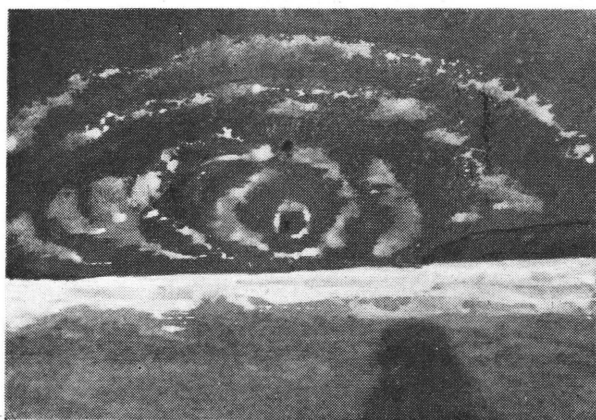
(2) 地割れ  
AとBが一体をなせる柿木株  
柿の木は二ツに裂ける  
(E氏宅附近)



(3) 押寄せる崩土と傾斜する納屋  
主家は家直し作業を絶えず行うので真直に建っている、又崩土をならすため敷地は次第に高くなるので放置された納屋は傾斜すると共にもと同じ高さであつた主家より相対的に低くなつている。

(A氏宅)

Photographs of the Eruption of Mt. Asama



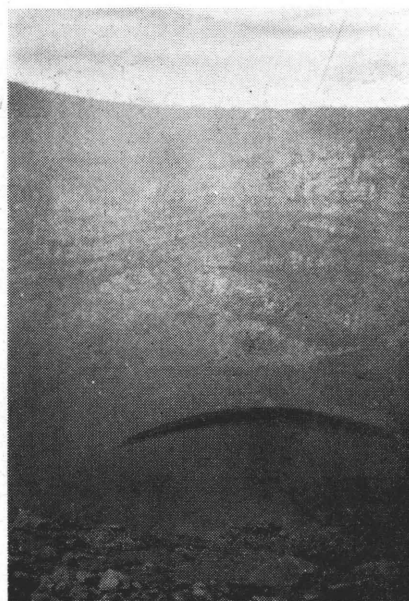
(1) 1950年2月25日の火口底



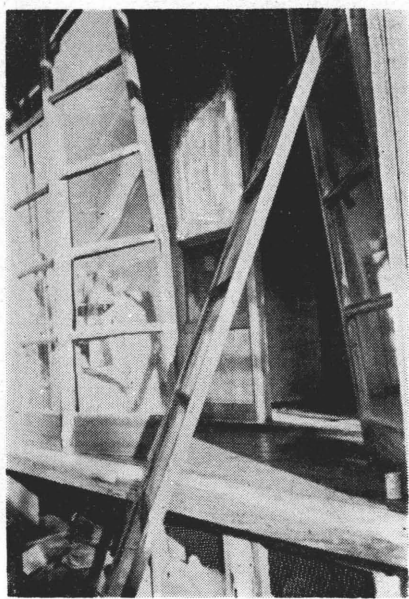
(3) 1950年9月29日の火口底



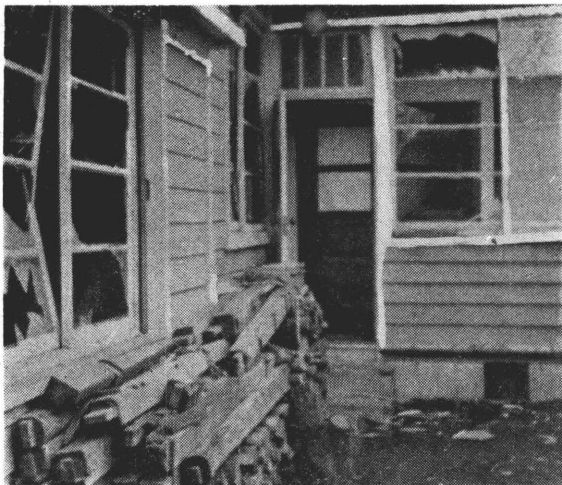
(4) 1950年9月29日の火口底東側



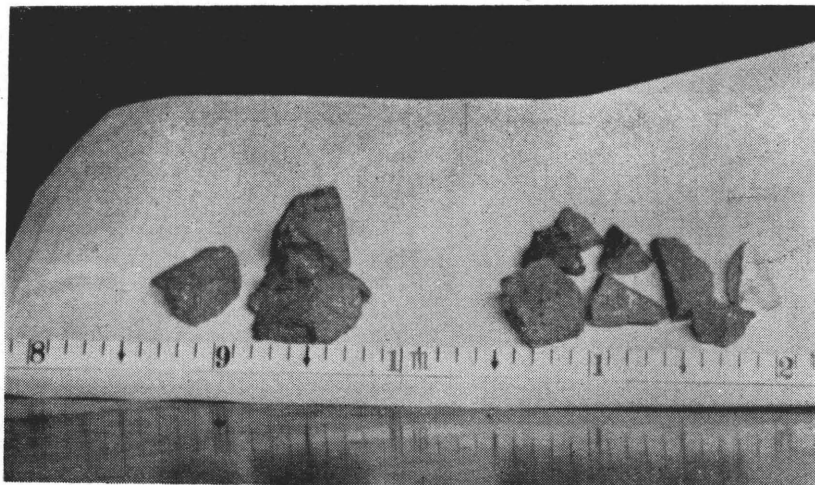
(2) 1950年8月17日の火口底



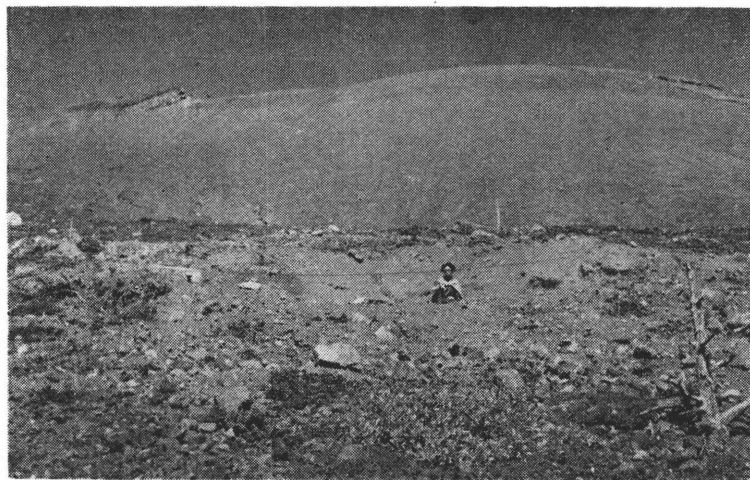
(5) 軽井沢測候所の硝子戸



(6) 軽井沢測候所の硝子戸



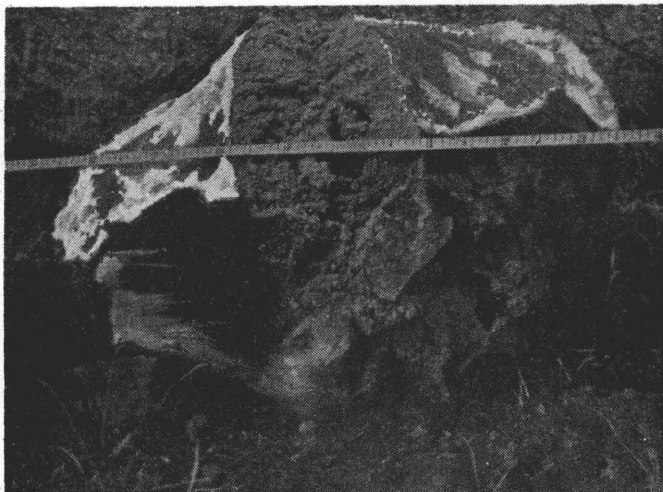
(7) 左: 峯の茶屋, 右: 千ヶ滝に降下した石



(8) 南中腹に落下した火山弾穴



(9) 南西火口壁の飛ばされた跡



(10) 石尊山北方のパン皮状火山弾



(11) 天狗の露路附近の落下石

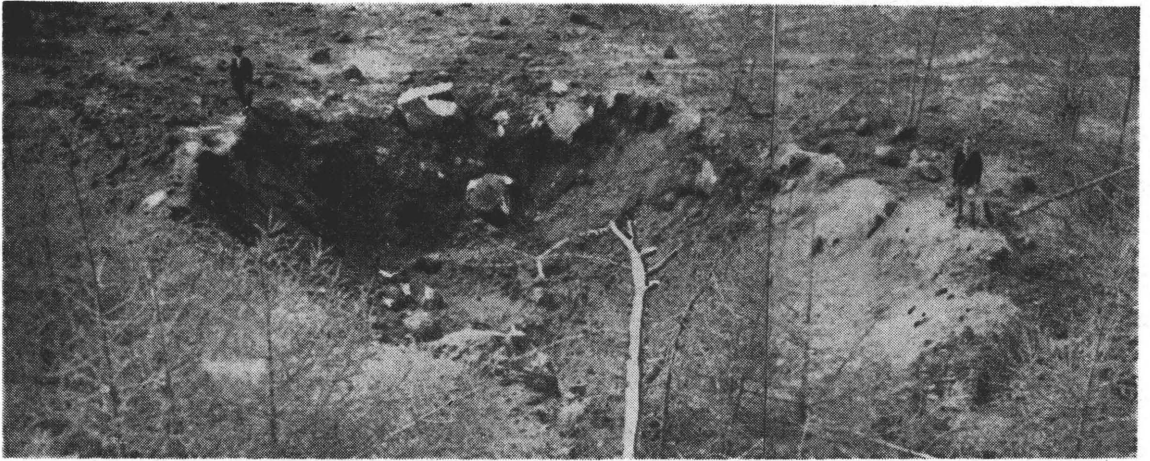


(12) 樹木にあり込んだ火山弾

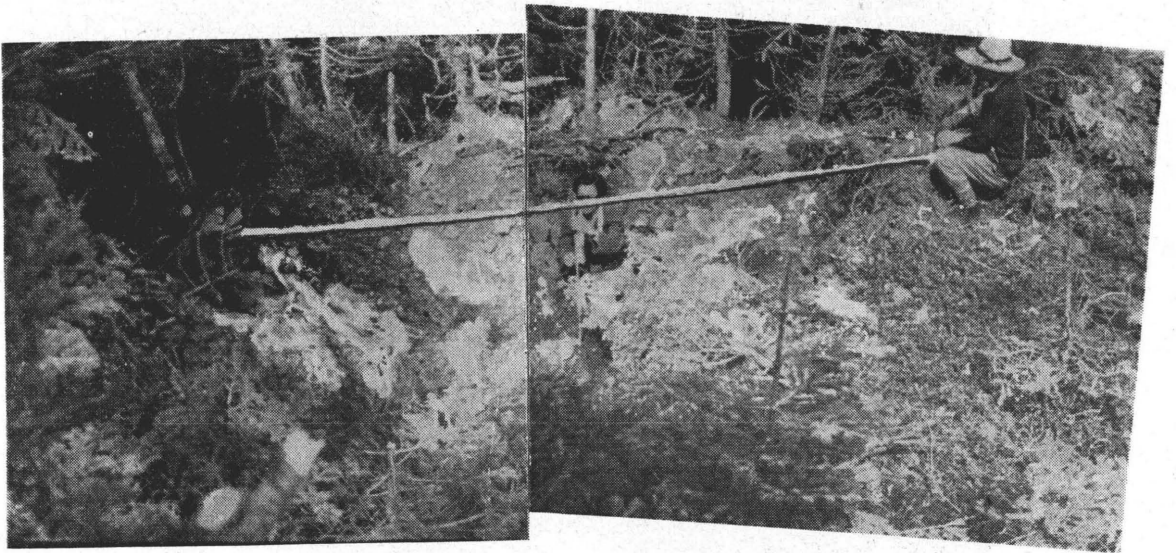


(13) 穴の中に残る落下石

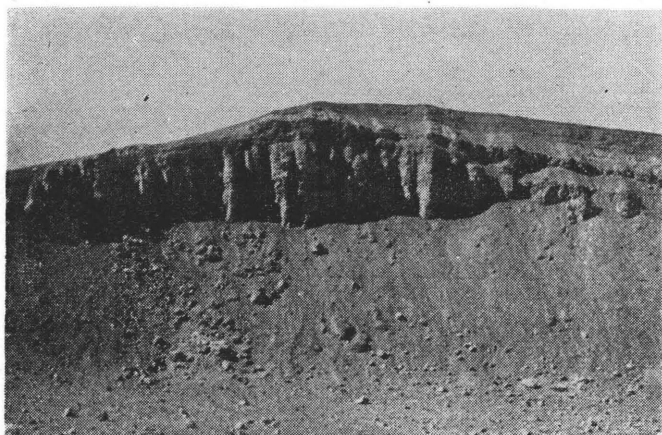




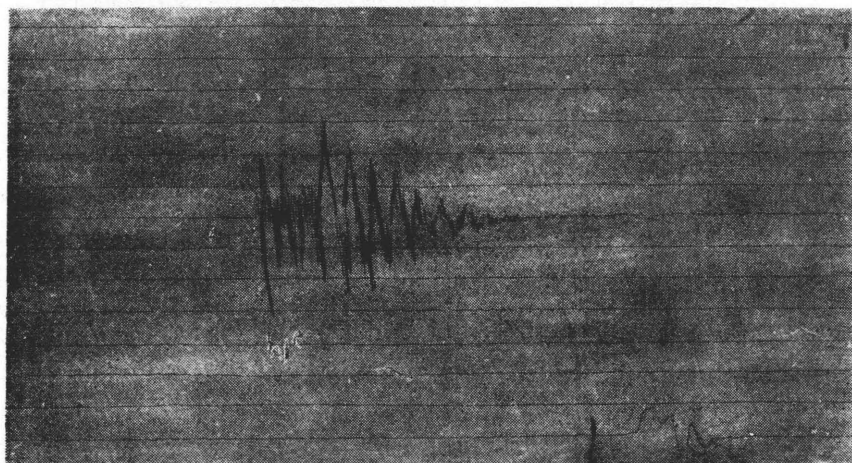
(14) 湯の平に落下した石の跡 (直径30m)



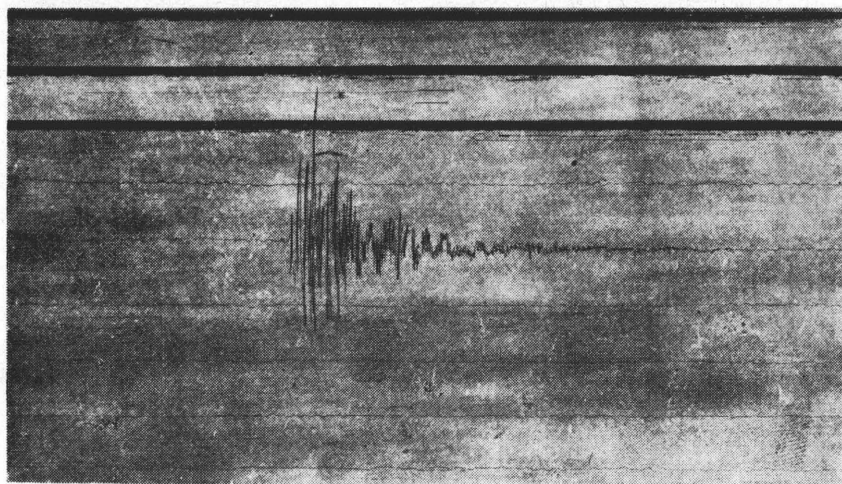
(15) 天狗の露路に落下した石の跡 (直径5m)



(16) 破壊された前掛山柱状節理



(17) 地震記象紙



(18) 地震記象紙